



2027年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月8日

上場会社名 株式会社ランド 上場取引所 東
コード番号 8918 URL <https://www.land.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）松谷 昌樹
問合せ先責任者 （役職名）常務取締役 （氏名）佐瀬 雅昭 TEL 045-345-7778
半期報告書提出予定日 2026年10月9日 配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年3月1日～2026年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期中間期	1,205	226.9	610	—	676	—	593	—
2026年2月期中間期	368	△88.6	△146	—	△138	—	△138	—

（注）包括利益 2027年2月期中間期 592百万円（—）％ 2026年2月期中間期 △138百万円（—）％

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期中間期	0.39	0.38
2026年2月期中間期	△0.09	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年2月期中間期	11,387	10,005	85.9
2026年2月期	10,356	9,193	88.7

（参考）自己資本 2027年2月期中間期 9,776百万円 2026年2月期 9,183百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年2月期	—	0.00			
2027年2月期（予想）			—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※2027年2月期の期末配当予想につきましては、未定としています。

3. 2027年2月期の連結業績予想（2026年3月1日～2027年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	66.3	1,470	245.3	1,510	215.5	1,350	203.7	0.88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) Grid Storage No.1合同会社を営業者とする匿名組合

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年2月期中間期	1,545,140,000株	2026年2月期	1,545,140,000株
-------------	----------------	----------	----------------

② 期末自己株式数

2027年2月期中間期	7,257,107株	2026年2月期	7,257,107株
-------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (中間期)

2027年2月期中間期	1,537,882,893株	2026年2月期中間期	1,537,882,903株
-------------	----------------	-------------	----------------

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

なお、2027年2月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる普通株式数については、当中間連結会計期間末における発行済株式数 (自己株式を除く) 1,537,882,893株を使用しております。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復、企業の設備投資の持ち直し等を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、エネルギー価格や原材料価格の高止まり、物価上昇の継続により実質所得の伸び悩みが続いており、個人消費は一部に持ち直しの動きが見られるものの、総じて力強さを欠く状況となっております。また、為替相場の変動、金融資本市場の動向、地政学的リスク等の影響も懸念されており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する不動産業界におきましては、建設資材価格の高騰による建築コストの上昇懸念や金利上昇に対する警戒感はあるものの、国内及び海外投資家による不動産投資は引き続き旺盛な状況が続いております。

また、当社グループが参入する再生可能エネルギー関連投資事業においては、脱炭素社会の実現に向けた政策支援や技術革新が進展し太陽光発電、系統用蓄電池など多様な電源の導入が加速しており、引き続き持続可能なエネルギー供給体制の構築が求められております。

しかしながら、当該事業においても、原材料費の高騰や円安傾向にある金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があり、収益性の検討を慎重に行うことが必要になってきております。

このような環境下において、当社グループは「豊かで快適な暮らしの創造」を企業理念とし、経営基盤の強化を図るとともに、更なる企業価値の向上を目指し、最大限の努力を継続してまいりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は1,205百万円(前年同期比226.9%増)、営業利益は610百万円(前年同期は146百万円の営業損失)、経常利益は676百万円(前年同期は138百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する中間純利益は593百万円(前年同期は138百万円の親会社株主に帰属する中間純損失)となりました。

報告セグメントの業績につきましては、以下のとおりであります。

なお、各報告セグメントの金額は、セグメント間取引を相殺消去する前の金額であります。

(不動産事業)

不動産事業につきましては、共同事業形式による事業用地の売却及び買取再販案件の引渡しによる売上計上を行った結果、売上高は504百万円(前年同期比62.3%増)、営業利益は184百万円(前年同期比125.8%増)となりました。

(再生可能エネルギー関連投資事業)

再生可能エネルギー関連投資事業につきましては、共同事業形式による系統用蓄電所の流動化売上等を計上した結果、売上高は700百万円(前年同期の売上計上は無し)、営業利益は627百万円(前年同期は61百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ1,031百万円増加し、11,387百万円となりました。

これは、主に系統用蓄電所開発に伴う建設仮勘定の増加及び売却活動の進捗に伴う投下資金の回収により現金及び預金が増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ219百万円増加し、1,382百万円となりました。

これは、主に売却活動の進捗に伴う前受金の増加によるものであります。

当中間連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ812百万円増加し、10,005百万円となりました。

これは、主に親会社株主に帰属する中間純利益の計上及び連結子会社の増加に伴う非支配株主持分の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,058百万円増加し、3,969百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、1,366百万円（前年同期は1,556百万円の支出）となりました。これは主に、事業進捗に伴う棚卸資産の減少及び前受金の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、283百万円（前年同期は23百万円の支出）となりました。これは主に系統用蓄電所開発のための有形固定資産増加によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、24百万円（前年同期は100百万円の支出）となりました。これは主に不動産案件の売却進捗に伴う借入金の減少によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年2月期の通期連結業績予想につきましては、2026年4月9日付「2026年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で発表しました数値から変更しておりません。

なお、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当中間連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,910,636	3,969,052
販売用不動産	277,436	158,916
仕掛販売用不動産	171,672	166,063
共同事業出資金	6,123,781	5,676,440
短期貸付金	733,700	766,700
その他	67,795	112,251
貸倒引当金	△4,623	△4,667
流動資産合計	10,280,398	10,844,756
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,011	7,011
減価償却累計額	△6,292	△6,412
建物及び構築物 (純額)	718	598
建設仮勘定	—	463,696
その他	27,261	29,504
減価償却累計額	△18,399	△21,207
その他 (純額)	8,861	8,297
有形固定資産合計	9,580	472,592
無形固定資産	1,186	4,915
投資その他の資産		
投資有価証券	45,000	45,000
長期貸付金	31,148	31,148
その他	54,510	54,513
貸倒引当金	△65,069	△65,069
投資その他の資産合計	65,589	65,592
固定資産合計	76,357	543,100
資産合計	10,356,755	11,387,856

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当中間連結会計期間 (2026年8月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	240,000	235,500
1年内返済予定の長期借入金	303,963	295,263
未払費用	318,822	326,310
未払法人税等	35,188	83,956
前受金	143,802	344,260
引当金	4,933	6,391
その他	38,770	23,205
流動負債合計	1,085,479	1,314,887
固定負債		
長期借入金	77,686	67,330
固定負債合計	77,686	67,330
負債合計	1,163,165	1,382,217
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	3,547,770	3,547,770
利益剰余金	6,110,330	6,703,419
自己株式	△524,261	△524,261
株主資本合計	9,183,839	9,776,928
新株予約権	9,750	9,750
非支配株主持分	—	218,959
純資産合計	9,193,589	10,005,639
負債純資産合計	10,356,755	11,387,856

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
売上高	368,839	1,205,671
売上原価	180,992	268,012
売上総利益	187,846	937,659
販売費及び一般管理費	333,908	327,015
営業利益又は営業損失(△)	△146,061	610,643
営業外収益		
受取利息	10,511	11,749
解約金収入	—	45,000
還付消費税等	3,012	14,437
その他	2,192	2,818
営業外収益合計	15,716	74,005
営業外費用		
支払利息	6,950	7,747
その他	969	824
営業外費用合計	7,920	8,572
経常利益又は経常損失(△)	△138,265	676,076
特別利益		
固定資産売却益	1,136	—
特別利益合計	1,136	—
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△137,129	676,076
法人税、住民税及び事業税	1,181	84,027
法人税等合計	1,181	84,027
中間純利益又は中間純損失(△)	△138,310	592,049
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	—	△1,040
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△138,310	593,089

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
中間純利益又は中間純損失 (△)	△138,310	592,049
中間包括利益	△138,310	592,049
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△138,310	593,089
非支配株主に係る中間包括利益	—	△1,040

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	△137,129	676,076
減価償却費	3,058	3,129
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△540	44
受取利息及び受取配当金	△10,741	△12,019
支払利息	6,950	7,747
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,279,533	571,468
前受金の増減額 (△は減少)	△65,216	200,458
その他	23,869	△46,186
小計	△1,459,281	1,400,718
利息及び配当金の受取額	3,445	4,622
利息の支払額	△4,015	△3,565
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△96,726	△35,100
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,556,578	1,366,674
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,954	△250,340
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△13,700	△33,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,654	△283,340
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	71,400	△4,500
長期借入金の返済による支出	△18,656	△19,056
配当金の支払額	△153,705	△1,362
財務活動によるキャッシュ・フロー	△100,961	△24,918
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,681,194	1,058,415
現金及び現金同等物の期首残高	3,978,192	2,910,636
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,296,997	3,969,052

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間連結会計期間(自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産	再生可能 エネルギー 関連投資	計				
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	153,492	—	153,492	57,696	211,189	—	211,189
その他の収益	157,649	—	157,649	—	157,649	—	157,649
外部顧客への売上高	311,142	—	311,142	57,696	368,839	—	368,839
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	311,142	—	311,142	57,696	368,839	—	368,839
セグメント利益又は損 失(△)	81,541	△61,837	19,704	45,055	64,760	△210,821	△146,061

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに帰属しない全社費用が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)と中間連結損益計算書の営業損失は、一致しております。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産	再生可能 エネルギー 関連投資	計				
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	329,988	—	329,988	—	329,988	—	329,988
その他の収益	174,946	700,736	875,683	—	875,683	—	875,683
外部顧客への売上高	504,935	700,736	1,205,671	—	1,205,671	—	1,205,671
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	504,935	700,736	1,205,671	—	1,205,671	—	1,205,671
セグメント利益又は損 失(△)	184,114	627,466	811,581	△2,025	809,555	△198,911	610,643

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに帰属しない全社費用が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)と中間連結損益計算書の営業利益は、一致しております。